

みんなで考える部落の歴史

- 第 1 部 つくられた身分制度 (21分)  
第 2 部 部落差別の強化 (29分)  
第 3 部 部落差別をなくすあゆみ (27分)

企画／福岡県教育委員会  
製作／東映株式会社教育映画部



3編セット税抜価格  
16ミリ版 330,000円  
ビデオ版 90,000円  
(C# 7331~3)



東映株式会社 教育映像営業部

〒104 東京都中央区京橋2-4-12

☎03-3272-5191

FAX.03-3273-7949

## 映画の制作にあたって

県民に対する意識調査によると、20歳台の若い世代の87%の人々が「差別を受けている地区があることを知ったのは小・中・高等学校の頃」と答えています。

しかしながら、学校現場では差別事象が跡を断たず、差別賤称語が安易に使われています。その背景として、学校において部落問題を取り上げる歴史学習や人権学習のありかたが問題になります。

つまり、児童生徒の部落問題に関する基本認識の不十分さに起因するものが多いからです。児童生徒たちには、郷土の被差別部落の歴史に関する史資料に接することが少なく、しかも、差別の悲惨さ、身分の低位性や暗いイメージ等が強調されてきました。

また、厳しい差別の中にあっても、産業や文化の担い手として、力強く人間性豊かに生き抜いてきた史実が十分教えられていなかったようです。この作品はこのような課題を克服していくひとつの教材として製作しました。

この作品の進め方は中学生と歴史にくわしい伯父を登場させ、二人が史料や史跡を訪ね、対話しながら学習を進めていきます。

また、レポーターの語りや、ナレーター形式によって視聴者も共に考えながら理解を深めるようにしました。

なお、第2部と第3部の導入部分には再現ドラマを設定し、視聴者の心情に訴えるようにしています。

というように、本作品は学校の授業や社会教育における映像フォーラムの教材として活用しやすいようにテーマを分け、三部作としました。

### 第1部 つくられた身分制度

これまでは一般的に、幕藩体制の成立と同時に被差別部落が成立したと認識されてきました。しかし、福岡県における被差別部落の形成は、福岡藩・小倉藩・久留米藩・柳川藩で経過や内容に違いがあります。

たとえば、皮革生産にも各藩で違いがみられますし、農業や行刑役の職務についても各藩それぞれに特徴があります。

そこで、この作品では、まず幕藩体制成立期の県内四藩の状況から導入しています。

この時代の初期には、皮革生産を主要な職務とした「かわた」や行刑役に従事した人々は、支配者にも大切にされています。

しかし、時代が進み、身分制度が確立していきますと、差別が強化され、蔑視をともなう呼称が使われるようになります。そして、それとともに差別意識がはっきりとしてきます。

第1部は藩によって異なる身分制度の形成と、その中でつくられていった被差別部落について描いています。

### 第2部 部落差別の強化

武士の体面を保つために5人の無実の若者の命をうばった「寛政五人衆」のドラマが、第2部の導入になっています。

身分制度を強化し、露骨な差別政策を強行するのは、支配者である武士身分の政治や経済の力が揺らぎ始めたからです。

県内の各藩も、年貢徴収のやり方をいくどとなく変更しながら、農民に対する課税を強化していきます。しかし、これに対し、久留米藩の「宝暦の一揆」のような抵抗が起こりました。

一方では、宗門改めや差別政策を通して身分制度の確立をはかりながら、部落差別を強化していきます。そして、民衆の対立をあおりつつ、たくみに行刑役や農業などに被差別部落の人々を利用してきました。

第2部は、災害や処刑などで命を落とした人々の供養や芸能を通じた文化面での足跡など、いままでどちらかというと埋もれていた部分にも焦点をあて、温かい人間性にもふれています。

### 第3部 部落差別をなくすあゆみ

「筑前竹槍一揆」で傷ついた檜の木が当時を回想することから、第3部は展開します。それを通して、民衆が「解放令」にどのような願いをこめていったかを描いていきます。

また、明治中期以後急激に発展した石炭産業と、被差別部落の関係について、筑豊を中心にふれています。

福岡の解放運動の引き金になったのは、「博多毎日新聞社事件」です。

以後福岡県でのさまざまな解放運動を取り上げていきますが、その中心になって活躍した松本治一郎の人柄や部落解放の願いにもふれています。さらに、戦後の解放運動の再建、国や福岡県における同和対策事業を描き、現在の同和問題の正しい理解につながるように構成しています。

#### 製作……東映株式会社教育映画部

プロデューサー……山上 晃 出演……河原崎長一郎  
脚本……大西竹二郎 湯原弘美  
監督……上村四四六 中西和久  
撮影……上村四四六 解説……中村啓子  
照明……沢田 実

#### ●お買い上げは

関東営業所 東京都中央区京橋2-4-12 〒104 ☎03-3272-5191  
新潟出張所 新潟市東堀前通り六番町 〒951 ☎025-222-3091  
関西営業所 大阪市北区曾根崎新地13-22 〒530 ☎06-345-9026  
広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730 ☎082-221-0505  
高松出張所 高松市本町11-7 〒760 ☎0878-51-3766  
中部営業所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460 ☎052-971-0923  
九州営業所 福岡市博多区博多駅中央街5-12 〒812 ☎092-473-8541  
東北営業所 仙台市青葉区一番町4-2-10 〒980 ☎022-222-7613  
北海道営業所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060 ☎011-231-1439